

社会開発委員会事業

平成
松下村塾
2008

発信!! 未来塾 “萩”



日時

前期 / 8月8日(金) 9日(土) 10日(日)
後期 / 8月26日(火)

実施場所

松陰神社
萩市民館
萩市内
萩博物館

本年度、(社)萩青年会議所社会開発委員会では、萩の特色を活かしたまちづくりをテーマに、萩広域合併による新「萩市」を水辺でつなぎ、未知の萩の文化・風土を探究し、併せて萩の歴史と先進的な地域活性化に取り組まれている講師をお呼びし、萩のオリジナルの地域振興について考えてゆこうというものでした。

開塾式は、前佐賀市長木下敏之さんに「萩市の再生は可能か？」をテーマとした講義をして頂きました。これからの萩市は大変だなと考えさせられることが多く、塾生達も真剣な表情で聞き入っており、好調なスタートをきることができました。

第2回目は、川上在住の元川上村教育長宇田川憲吾さんによる「川上が見せたドラマ」の講演のあと、川上ダム、川上歴史民俗資料館を見学し、実際に和船で川下りを体験しました。

第3回目は、萩博物館清水満幸主任学芸員と自転車で萩を探索しながら解説をして頂きました。藍場川では、何故「藍場川」と呼ばれるようになったかの由来をもとに藍染めの体験をしました。染め上がった作品を手にした塾生は、皆高揚していました。

発表会は、「萩の夜話と雅楽の夕べ」と題し、1部では塾生それぞれにこの塾で学んだことを発表してもらい、2部では雅楽奏者東儀秀樹さんによるコンサートを行いました。約700人もの来場者があり、萩の新しい地域振興策について、一緒に考える良い機会になったのではないかと思います。

事業を通してお世話になったすべての方々へ厚くお礼申し上げます。

社会開発委員会 副委員長 金子 正史

